



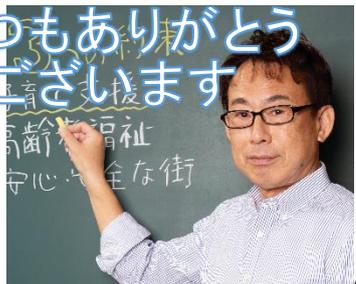
しんじ新聞



No.652

2023年 5月
品川区議会議員
無所属
高橋 しんじ

いつもありがとうございます
ございます



※毎週、区政や区内の出来事についてご報告しています

☆☆ 品川区イヌ 652 ☆☆☆

◇自転車ヘルメット購入補助

4/1 から改正道路交通法施行で自転車に乗る際のヘルメット着用が努力義務となった。荒川区は、5/1 から区民がヘルメットを区内の対象店舗で購入した場合、2千円を補助する。品川区がこのような施策をしようとする場合、次のどれが正しいでしょうか？



- ①すでに5年度予算が執行されているので、来年6年度に実施するしかない。
- ②5年度当初予算項目の予備費から支出する
- ③当初予算ではなく、補正予算を組んで支出する。

◎難易度 ☆☆☆☆

予算特別委員会報告:私の質問(一部)です

3/10~22の予算特別委員会(令和5年度予算の審議)での私の質問(一部)です。選挙、その他などでご報告が遅れました。申し訳ありませんでした。

Q:私の質問 A:区の答弁 ☆私のコメント

区民1人当たり予算額 約50万円



A:①今後、廃園の時期から見て適切な時期に教育委員会で条例の改正の審議は当然に行うとの認識である。廃止について条例が決定していないので、報告等はまだ行っていない。

☆ここまでの区立幼稚園廃園の発表に至る経緯は、明らかに法令違反です。教育委員会の審議・決定がないまま進められています。速やかな審議を求めます。

②特別支援教育に特化して東京都の代表として研究された方を迎えられるような要望を出している。実際に他区で特別支援学級や教室での指導経験がある方を引っ張ってくることを今年度からやっている。

☆令和5年度の教員の人事異動でも品川区から世田谷区へ多くの人材が流出しています。宮前小学校だけでなく、品川区の特別支援教育の指導体制全体に関して非常に不安があります。

注 自閉症・情緒障害特別支援学級 = 自閉症やそれに類するものや心理的な要因による選択性かん黙等があり一部特別な指導を必要とする程度の児童生徒が対象。子ども一人一人の障害の状態等に応じた指導内容や指導方法の工夫を検討し、適切な指導を行います。

◇教育について

①《区立幼稚園の廃園》

廃園の経緯(教育委員会の審議・決定がないこと)は、明らかにコンプライアンス(=法令順守)違反。他にこのようなことが生じていないか、全庁でチェックが必要。また、幼稚園廃園に関しては、東京都に報告しなければいけないが、教育委員会の議決、議会の議決がないのに、東京都に報告しているのか。

②《情緒障害学級新設》

令和6年度、宮前小学校に自閉症・情緒障害特別支援学級(注)が開設される。先行して設置した目黒区、世田谷区は、特別支援学級や特別支援教室の経験者で指導力の高い先生方を異動で確保している。その中には多数の品川区の教員が含まれている。ここ数年、管理職を含め5人の区の貴重な人材、経験豊富な先生方が流出している。区では令和5年度に準備ができるのか非常に不安である。教員の確保・養成について、教育委員会として現在どういう準備をしているか。人材確保をどのような決意で進めるのか。



高橋しんじプロフィール

2023年5522票のご支持を頂き、現在5期目。若草幼稚園、品川区立鈴ヶ森小・中学校、早実高、早大(政経学部政治学科 専攻は地方行政)・同大学院博士課程。東大研究員、塾などを経て、教師(早実高、都立日比谷高・青山高・大森高)。軟式野球ルーキーズ監督。2007年初当選2541票、2011年5232票。2015年5551票。2019年6205票(史上最多)。『議員力検定1級』合格。

☆初心を忘れずにガンバいます!

しがらみのない無所属



高橋しんじ事務所

品川区東大井4-13-11-304 〒140-0011
TEL:03-5461-8757 FAX:03-5461-8763
E-mail: takahashi-shinji@spa.nifty.com
ホームページ: 品川区 高橋しんじ 検索

☆過去の『区政報告』がHPでご覧になれます。

☆『区政報告』への感想をぜひお寄せ下さい。

☆『区政報告』をお店の片隅に置かせて下さい。



区政報告

No.652 2023年 5月

発行者 高橋慎司

〒140-8715 品川区広町 2-1-36 4階
Tel 03-5742-6864

- ☆区政へのご要望をお寄せ下さい！！
- ☆ご希望の方に『区政報告』をお届けいたします(送料は当方で負担します)。

《保育園の特別な支援が必要な子ども》



現場の保育士は、残念ながら特別支援の専門家ではない。対応に苦慮しているという現場の声がある。特別な支援が必要なお子さんに対する支援の一環として、保育園に対するアウトリーチ支援(=必要なサービス・情報を届ける)を行う保育所等訪問支援(注)の区内事業者は、品川児童学園だけである。

サービスの現状と課題、保育園の園長にきちんと理解を深めてもらうこと。区の保育園管理部局の保育部局と連携をとるなどの工夫は、また、区内に事業所を誘致する、その3点について、障害者支援の所管として今後の進め方は。



A: 保育所等訪問支援は、令和2年ぐらいから延べで113人。令和3年度は343人。令和4年12月末で334人。年々増えている。一方で、品川児童学園の利用が伸びていないため、周知を進める。昨年12月に区立学校の校長会、園長会、今年1月に副校長会と保育所等訪問支援について案内した。今後は、区の保育園所管と連携をとり、私立保育園園長会でも案内する予定。また区内にも保育所訪問支援事業所の民間誘致をするなど進めていきたい。

☆保育園等の特別支援に関しては、区の障害者支援の担当課と保育関係の担当課の連携がうまくとれていません。役所のタテ割りの弊害の典型です。答弁にあるような対応を早急に進めることを要望します。



クイズの答え: ②③で今年度中に実施可能です。②5年度予算項目の予備費から支出する。もともと5年度予算に歳入(財源)と支出項目が無いので予備費を活用する。③同様に歳入(財源)と支出項目がないので、新たに項目を入れて補正予算を編成し、議会に提出する。可決されたら支出できる。

注 保育所等訪問支援=児童が集団生活を営む施設(保育園・幼稚園・小学校等)を訪問支援員が訪問し、障害児以外の児童との集団生活への適応のための専門的な支援などを行う。訪問実績が少なく、十分に機能しているとは言い難いです。



《JR大森駅の北口改札無人化の動きなど》

①区民の方からの改札口の無人化への様々な準備(無人化対応機械の設置等)が行われているのではないかとのご心配がある。「無人化しないで」というご要望。無人化されると多くのデメリットがある。区として、このようなJR東日本の大森駅北口改札に関する無人化の情報をつかんでいるか。

②勝島運河の人道橋の設置。勝島側の佐川急便グループの企業内を通行できるようにというご要望があった。答弁では、「どういうことがやりたいかを提案しながら、しっかりと協議していきたい」だった。区は協議をしたのか。

③大井町駅中央東口のエレベーター。以前の私の質問への答弁は、「現状認識とそれからヤマダ電機に状況を伺うなどから始めていきたい」だった。区は交渉を始めたのか。



A: ①JRの回答は「無人化に向けて今回の対応を行ったのではない。無人化についてはエリア全体で検討している。大森駅北口も例外ではなく、その範囲に入っている」。だった。ただ、直ちに無人化をするような情報は入っていない。②勝島人道橋の佐川急便との間の通路。降りたところにその事務所がある。そこから勝島の地域に入る。メインのルートになると考えている。近隣である佐川急便と花海道との間の道路の使い方について鋭意、東京都港湾局と調整をし、検討していきたい。③きゅりあんのエレベーターの稼働時間やどのルートで行けるのかを実際に現地で確認した。きゅりあんのエレベーターをどう使っていくのかを整理して、民間企業(ヤマダ電機)とも調整を今後また進めていきたい。

☆ヤマダ電機内のエレベーターの活用策を早急に!

【その他の質問項目】

- ・区役所新庁舎向けの基金(=貯金)積み立てと起債(=借金)の見込みについて
- ・学校給食無償化について
- ・シルバー人材センターについて
- ・モンゴル高等専門学校卒業生の区内中小企業への就職について
- ・花海道と新浜川公園の整備の関係 他



期、駅前にいます! 月・水 JR大井町駅前
火 京急青物横丁駅前
木 JR大森駅前
金 京急立会川駅前

- ◎『区政報告』をお送りしています。
- ◎議会等の事情で変更する場合があります。
- ◎見かけたらお気軽にお声をおかけ下さい。

☆ 各7:00-9:30頃